

# 一般質問

## 質問者

福島賢一(桐新会)  
 山之内肇(公明クラブ)  
 人見武男(創志会)  
 岡部純朗(桐両クラブ)  
 渡辺修(無会派)  
 森山享大(創志会)  
 佐藤幸雄(桐新会)  
 西牧秀乘(無会派)  
 北川久人(創志会)  
 佐藤光好(創志会)  
 新井達夫(桐両クラブ)  
 井田泰彦(無会派)  
 飯島英規(無会派)

3月18日(火)・19日(水)の2日間にわたり、13人の議員が一般質問を行い、市政に関する問題について、市当局の見解を求めました。

※氏名の後のカッコ内は所属会派名(無会派は、会派に属さない議員)

### 群馬東部水道事業 広域研究会について

福島賢一(桐新会)

質問 東毛四市プラス五町の枠組みへの再参画の考(浄水場建設予定地)



えはあるか。

答弁 現時点では、当面(仮称)梅田浄水場建設に専念させていただきたい。

現在、群馬大学理工学部と産学官連携によるICT技術を活用した管网管理システム構築の研究に入っている。このことは、多くの水道事業体が技術継承や人口減少などの課題と共に直面している課題であり、この研究結果が将来的に広域化の中でも活用できれば、水道事業の将来において、大きなプラス要素となるものと考えている。

### 自主防災組織

人見武男(創志会)

質問 当市における自主防災組織の設置形態及び活動内容は。

答弁 設置形態は区単位と町会・自治会単位の組織があり、区単位が九組織、町会・自治会単位が十一組織で現在二十の組織がある。また、区単位の組織のうち二つは町会との連合体となっている。活動内容は災害時要援護者の把握や支援体制の整備、防災用資機材や食糧・飲料水の購入・備蓄

など万一の事態に備えるとともに、災害時を想定しての防災訓練等を通じて初期消火、避難誘導、負傷者救出訓練などを行っている。(避難訓練の様子)



### 大雪への対応と対策

山之内肇(公明クラブ)

質問 除雪作業における協力体制強化に向け、委託事業者以外で重機などを保有する各地の事業者等とのネットワーク構築の研究をすべきでは。

答弁 今後、警察等関係機関と協議する中で、研究して行きたい。

質問 大雪のノウハウを学び、対策を強化するため、豪雪地帯の自治体との災害応援協定の締結が必要では。

「遠隔地自治体との災害応援協定締結の推進」の項目もあり、今後の大雪被害の対応を考える中で、災害応援協定拡充の検討をしたい。



(除雪作業の様子)

### ぐんま緑の県民税

岡部純朗(桐両クラブ)

質問 ぐんま緑の県民税の徴収方法は。

答弁 個人県民税は現行の均等割額千円にぐんま緑の県民税分七百円が加算され、個人市民税と併せて賦課徴収する旨が地方税法及び市税条例に規定されているため、市県民税一体の従来の方法で賦課徴収させていただくことになる。また、法人県民税は資本金等の額に応じて均等割額が定められており、均等割額の七バ

ーセント相当額をぐんま緑の県民税分として上乗せし、各法人が直接県税事務所へ申告納付していただくことになる。(関連パンフレット)



## 消費税率引き上げ

渡辺 修(無党派)

質問 消費税率引き上げが景気を更に冷え込ませ、実質的には賃金引下げと同じ結果をもたらすとの懸念を持つ。所得が伸びない、あるいは非正規雇用の拡大も予想されるが市税収入への影響は。

答弁 駆け込み需要の反動が若干懸念されるが、低所得者層並びに子育て世帯への家計の負担を考慮し、給付金が支給される予定となっている。更に、買い叩

(桐生市役所)



きなどの行為を禁止する施策も講じられることから、市税収入への直接的な影響は生じないと考えているが、今後も動向を注視したい。

## 違反職員について

西牧 秀乗(無党派)

質問 管理責任について。  
答弁 管理監督の地位に(桐生市役所)



ある職員は、部下に対して指導、監督を行うこととされており、それに反するような場合は、監督責任が問われることが一般的である。

質問 違反職員をなぜ処罰しないのか。

答弁 職員の懲戒処分を行うに当たっては、具体的に判断する他ないが、社会観念上著しく重い処分にならないように、また公正の原則に従い適切、妥当な判断をしなければならず、重すぎる処分は裁量権の濫用とある。(このことから、これから適正に判断していく。

## 震災の記憶風化防止

森山 享大(創志会)

質問 「被災地を忘れてないでください」という陸前(被災地派遣業務報告会)



高田市長の悲痛のメッセージに対し、桐生市として、今後の支援及び記憶風化防止する取り組みは。

答弁 市内に新たな生活の拠点をもちたいと考えている避難者が安心して定住できるように必要な支援を行いたい。また、新年度も被災地への職員派遣や、被災地の物産販売を通して支援したい。更に「広報きりゅう」での特集や職員向けの被災地派遣業務報告会を開催したが、今後、報告会を市民向けに開催することも含め検討したい。

## 開発型企業誘致について

北川 久人(創志会)

質問 豊かな自然環境を有する梅田地区に研究・開発型の施設を誘致すれば、

大型施設は必要なく、自然環境にも大きな影響を与えず、本体の企業を誘致する足がかりにもなると思うが、桐生市の自然環境を生かした企業誘致について市の考えは。

答弁 本誘致は、研究者など優秀な人材を必要とすることから雇用の層に厚みが生まれ、理工系大学生の

## ドクターヘリ

佐藤 幸雄(桐新会)

質問 ランデブーポイント箇所は、どのようになっているのか。

答弁 旧桐生市が二十八箇所、新里地区が八箇所、黒保根地区が三箇所の計三十九箇所となっている。

質問 着陸の際の安全等の対応は、どのようになっているのか。

答弁 ランデブーポイントの安全管理については、県内の消防機関が安全管理をしなければならないとい

(群馬県ドクターヘリ)



う基準になっており、ランデブーポイントの適切なポイントを示して、消防隊一隊が出動し、安全管理を行なっている。

## 豪雪による農業被害と支援

佐藤 光好(創志会)

質問 今回の記録的大雪は多くの農業従事者に被害をもたらししたが被災状況と支援策の内容は。

答弁 三月十二日現在で被害戸数は二百五十五戸、農業用施設等の総被害金額は約八億一千万円となっている。支援策は、被災したハウス骨材等の清掃センターへの無料受入れの簡略化、見舞金の支給、種苗等の購入費の助成、被災農業者向け国の支援制度の活用など

Uターン就職先にもなり得ると考える。今後も当市の企業立地環境の効果的な情報発信を行い、優良企業の誘致に繋げたい。



(桐生川源流林)

がある。農業者の窮状を考えると迅速な事業実施が求められるので来年度早々に事業が実施できるよう国や県に働きかけていきたい。(被害のあった農業施設)



## 森林経営計画について

新井 達夫(桐岡クラブ)

質問 「森林経営計画」地区に隣接する山林は、同計画に基づく伐採が行えず、別の計画を立てなければならぬが、どう考えるか。

答弁 県の林政課では、区域計画を新設した森林経営制度の見直しを進め、平成二十六年からの実施に向けて準備をしている。新設の区域計画では、属地区画における林班の二分の一以上という制限はなく、区域内で三十ヘクタール以上

(市内の山林)



であれば、林班界を超えられるというイメージのものだが、まだ決定しておらず、事例によりことなるようなので、具体的なケースで協議いただきたい。

## 情報共有のための取り組み

井田 泰彦(無党派)

質問 「ちばレポ」のような、地域の課題について、市民からスマートフォン等により位



(桐生市ホームページ)

置情報付きの写真レポートを送ってもらい、WEB上で市民と市役所が課題を解決するような取り組みはできないか。

答弁 日常生活での困りごとの相談などは、投書やメール、ホームページからの投稿で連絡をいただき、担当課が対応している。今後は、「ちばレポ」の本格運用後の効果や問題点等も参考にしながら、既存の情報発信ツールとの比較や、既存システムを利用してさらに効果的な仕組みができないか研究したい。

## 日本一の教育文化都市へ

飯島 英規(無党派)

質問 市内には数多くの高校、さらに国立大学理工学部が存在している。桐生市が子育て日本一で、桐女



(群大理工学部)

の問題解決を含め、真の意味での学園都市になれば、桐生市は日本一の教育文化都市になる可能性を感じるが、市の考えは。

答弁 教育機関の集積は、桐生の自然、歴史、文化などといった地域資源に勝るとも劣らない貴重な資源であり、これらの資源に磨きをかけることにより、まちの魅力はさらに高まるものと考えている。この恵まれた教育環境を生かすことはもちろん、桐生女子高校のことも含め、今後研究していきたい。

## 議長定例記者会見を

## 開催しました



桐生市議会では、桐生市議会基本条例第13条に基づき、本定例会終了後に議長記者会見を開催し、議案の審査結果や議員別表決の状況等について発表しました。今後各定例会終了後に開催する予定です。

## 請願の審査結果

この定例会では、請願4件の審査を行い、いずれも閉会中の継続審査となりました。

◎閉会中の継続審査となった請願

付託委員会	受理番号	件名
経済建設委員会	第24号	労働者保護ルール改悪反対を求める意見書の採択を求める請願
教育民生委員会	第19号	子ども・子育て支援新制度の導入に関する意見書提出を求める請願
	第22号	就学援助事務手続きの改正を求める請願
	第23号	「全国一斉学力テスト」学校別結果公表反対を求める請願

## お知らせ

◆次回定例会の開催予定は… **6月2日(月)です。**

市議会だよりは、紙面の都合で発言の一部(要旨)を掲載しています。詳しくは、図書館で会議録をご覧ください。

平成26年第1回定例会の会議録は、6月上旬からご覧いただけます。なお、会議録は桐生市ホームページからでもご覧いただけます。

## 人事案件

市議会は、次の人事案件三件に同意または異議ない旨回答することに決定しました。

教育委員会委員

高橋 清晴氏 (再任)

監査委員

石井 謙三氏 (再任)

人権擁護委員候補者

青木 けい子氏 (新任)